

県内ディーラー トップの声



Mazda Shizuoka Co., Ltd. 常務取締役 吉野 繁典

①新しいスタイルの創造
 ②中吉田店の全面リニューアルを実施する。新モデル導入のタイミングでもあり、当社の新たな旗艦店とすべく、ショー

東海三菱 杉本 常昭社長
新型発売を契機に “好循環”の加速へ

ルム、サービス工場とも一から建て直す。顧客体験強化やホスピタリティの向上に加えて、採用促進にも結び付けていきたい。設備投資と合わせて、営業担当者の提案力のさらなる引き上げにも取り組む。また、2026年度から月に一度、日曜休業日を設ける。

③新車事業は堅調を維持し、それに伴う形でサービス部門の安定性が一段と増している。それぞれ高水準だった24年度並みで着地できる見込みだ。三菱自動車ブランドの個性や世界観の明確化が奏功したと考える。



Daihatsu Shizuoka Co., Ltd. 社長 渡部 隆夫

①変化対応力
 ②日野と三菱をどうトランク・バスが4月に経営統合し持株会社が発足するが、われわれが担う販売面における競合関係

静岡日野 渡部 隆夫社長
働きやすい職場 継続して探求

の立場は変わらない。2026年度新車販売は、大型エンジンの生産も再開されることから、25年度比20%増を目標とする。

③新車供給減の影響が避けられない中、部品・整備・中古車は好調を維持し、営業利益は計画達成を見込んでいる。



Daihatsu Shizuoka Co., Ltd. 社長 宮崎 貴久

①正しい経営をする
 ②経営は常に数字を追いかけるものだが、その中で善悪を見失ってはいけない。常に誠実にお客

Q 宮崎 貴久社長
仕事には厳しく 人には優しい経営

さまと向き合い、社員を大切にしたい。経営の舵取りを行う。しかし、会社は強くなければ存続できない。だからこそ仕事には厳しく、人には優しい経営を追求していく。

③売上や利益、台数などは目標に近い着地を予定している。



Daihatsu Shizuoka Co., Ltd. 社長 井上 和宏

①働きやすさ
 ②届出不正問題からは概ね回復してきたものの、業界全体の先行き不透明感はない。足元

静岡ダイハツ 井上 和宏社長
商用BEVバン 普及に努める

の「やるべきこと」や「やるべきこと」を着実に進めていく。2025年の全国新車販売台数は増加したが、また本来の市場ポテンシャルの把握ではないと考える。

④ダイハツ初の軽商用BEV（バッテリー電気自動車）バンが発売された。法人や自治体などを中心に需要が見込まれる。当社にとっては経験が浅く得意な分野ではあるが、CAFÉ規制強化に備えるという意味でも一定の販売は必要と認識しており、トータルでの保有コストメリットなどを丁寧に説明し、商用BEVバンの普及に努めていく。



Daihatsu Shizuoka Co., Ltd. 社長 宮崎 貴久

①顧客本位の徹底
 ②車両、整備売上ともに対前年10%増を目標に、収益の最大化を図る。整備事業は車検の7

トヨタ 森川 増光社長
日本人整備士を マツダ 増やす活動に重点

向を確認し、まずは代替受注に努める。車検は制度変更で2カ月前から実施可能となったため、顧客が車検を希望した場合は、この改定を生かしてより早期に完了させる。

③以前にも増して整備需要を確実に獲得するため、社員の賃金アップの原資を生み出し、

物価高に対処した待遇改善を実現した。



Daihatsu Shizuoka Co., Ltd. 社長 井上 和宏

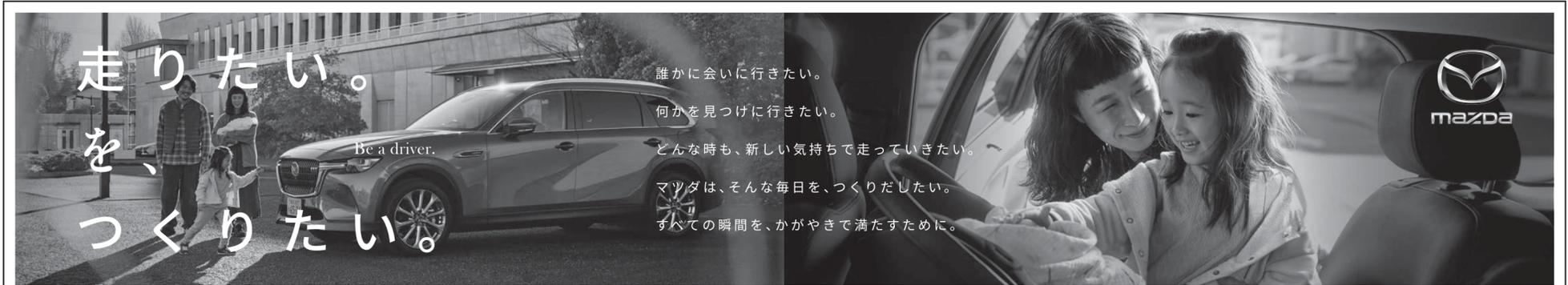
①大きな成長より、挑戦しながら一歩前に進む
 ②市場の大幅な上向きは難しいと見て、売上や優先事項と捉え、積極的な在庫促進

静岡スバル 野澤 三典社長
顧客要望に応じた 提案活動を展開

顧客のニーズに対応する販売および整備提案の実践を

③新車、中古車とも前年度実績を上回り、サービス入庫台数も計画通りに推移し、全体では前年度比5%増の売り上げを見込んでいる。

また、BEV（バッテリー電気自動車）への移行が遅れている現状において、中長期の販売戦略も再度見直しをしなければならないと考える。



静岡マツダ株式会社 | 静岡県駿河区国吉田1-20-28 | https://www.shizuoka-mazda.co.jp | 静岡県 マツダオートザムグループ | マツダオートザム 清水 TEL(0120)363710 | マツダオートザム 瀬名 TEL(054)264-6355 | マツダオートザム 焼津 TEL(054)626-0136 | マツダオートザム 菊川 TEL(0537)35-3615 | マツダオートザム 掛川 TEL(0537)22-8881 | マツダオートザム 浜松ささがせ TEL(053)422-1010

走りた。をつくりたい。

Be a driver.

誰かに会いに行きたい。何かを見つけて行きたい。どんな時も、新しい気持ちで走って行きたい。マツダは、そんな毎日をつくりだしたい。すべての瞬間を、かがやきで満たすために。

夢中になれる、新スタイル。スーパーキャリイ Xリミテッド 登場

特別仕様車 **SUPER CARRY**

サイズを気にせずにいろいろ積める。だから、趣味や遊びが多彩に広がる。

機能性を追求したインパネデザイン。だから、小物が置いてより使いやすい空間に。

株式会社スズキ自販浜松 | スズキ自販静岡 | 株式会社スズキ自販静岡 | スズキ自販静岡

N-BOX 11年連続 No.1

シリーズ 軽販売台数

※N-BOXシリーズ(N-BOX, N-BOX+, N-BOX SLASH)2015年~2025年国内軽自動車新規届出台数第1位(全軽自協調べ)

N-BOX | **N-BOX CUSTOM** | **N-BOX Joy**

愛らしく、端正な佇まい。 | 愛車との時間に、誇りを。 | リラックスできる毎日へ。

静岡県ホンダ会 | 新しい発想、安心のサービスをお届けします。